

道の駅まえばし赤城が 市内4番目の道の駅に

☎観光政策課 ☎027-257-0676

上武道路沿線の田口町・関根町に整備中の「道の駅まえばし赤城」が、8月5日に国土交通省により市内4番目の道の駅として登録されました。オープンは来年3月を予定しています。主な施設は道路休憩施設や観光案内所、農畜産物直売所、飲食施設、生鮮食品販売施設、福祉ショップ、芝生広場などです。



1,000円分お得に 郵便局で交通系ICカード販売

☎交通政策課 ☎027-898-5939

総務省の実施する公的連携基盤事業の一環として、本市では路線バスの乗車時に利用可能な交通系ICカード「ノルベ」をプレミアム販売。通常2,000円（SF1,500円とデポジット500円）のノルベカードを1,000円で販売します。

☎市内46の郵便局窓口

官民共創で新会社設立 めぶくグラウンドが始動しました

☎めぶくグラウンド ☎050-8885-6594

地元金融機関や民間企業などと連携した、官民共創の新会社「めぶくグラウンド」が10月6日に設立。デジタル個人認証・めぶくIDの発行とデータ連携基盤の提供により、学びや健康などのさまざまな分野で市民サービスの向上につなげます。詳しくは同社ホームページをご覧ください。



詳しくはこちら

秋元公の功績を顕彰 総社の歴史に思いはせて

☎総社市民サービスセンター ☎027-251-4933

江戸時代初期に上野総社藩を治めた秋元公を称える、総社秋元公歴史まつりを開催。勇壮なよろい武者の行列が総社地区を練り歩くほか、市内外のグルメが集うマルシェや天狗岩用水をモチーフにした大型紙芝居の上演などのステージイベントもあります。また、写真コンテストも同時開催します。

☎11月13日(日)10時～15時30分

☎総社市民サービスセンターなど



もしもの時に家族を助けます 私の人生ノートを活用して

☎長寿包括ケア課 ☎027-898-6276
☎うちで療養相談センターまえばし ☎027-233-2264

11月30日は人生会議の日。人生会議とは、もしものときのために、望む医療などを考え、話し合い、共有する取り組みです。そのツールとして、前橋市医師会が中心となって作成した「私の人生ノート」を市役所長寿包括ケア課、地域包括支援センター、うちで療養相談センターまえばし（岩神町二丁目）で配布しています。



自転車で障害物を乗り越えて 前橋シクロクロス大会を開催

☎まちづくり公社 ☎027-289-4764

オフロード自転車で柵や階段などの障害物を乗り越えながらスピードを競います。詳しくは前橋シクロクロス大会ホームページをご覧ください。

☎11月27日(日)8時

☎岩神緑地（日本トーターグリーンドーム前橋第6駐車場北側特設会場）

☎11月18日(金)までに同大会ホームページで



詳しくはこちら

前橋工科大の校舎の建て替えに支援を

☎行政管理局 ☎027-898-6537

前橋工科大の老朽化した校舎と図書館を建て替えるため、「みんなで創る新校舎～知の宝石箱プロジェクト」として、クラウドファンディング型ふるさと納税を実施しています。

受講はオンラインでも
誰もが学べる
特別授業

☎前橋工科大
☎027・265・7361

下表のとおり、公開講座と専門講座を開催。最先端の科学の知識を学びます。

☎下表のとおり、18時～19時30分
☎前橋工科大（専門講座の①②④⑤はオンライン）
☎（対面）先着各60人（オンライン）先着各100人
☎各開催日の2日前までに下記二次元コードの申し込みフォームで



公開講座	
日時	テーマ・講師
① 11月4日(金)	日常にひそむ「コトバ」の謎ー普段から気になる日・英語の不思議を探る(同大教授・原島秀人さん)
② 11月18日(金)	日本の宇宙探査ミッション(同大准教授・荒井武彦さん)
③ 11月21日(月)	スケッチからライブへーライブコーディングの世界(同大准教授・田所淳さん)
④ 11月25日(金)	ゆで卵はすぐに腐り、タンパク質の凝集は認知症を引き起こす(同大教授・本間桂一さん)
⑤ 11月30日(水)	見えない力を見る技術ー壊れないモノを作るため、壊して分かる技術と壊さなくても分かる技術を知ろう(同大准教授・宮川睦巳さん)
⑥ 12月2日(金)	「建物の耐震化はなぜ必要？」ー建物の倒壊・損壊から命や財産を守る(同大教授・麻里哲広さん)
⑦ 12月12日(月)	エピゲノム～細胞の運命を決める遺伝子スイッチ(同大教授・山下聡さん)

専門講座	
日時	テーマ・講師
① 11月10日(木)	建築をどう伝えるか：ベネチア建築ビエンナーレからの視点(京都美術工芸大准教授・宮内智久さん、コーディネーター・杉浦榮さん)
② 11月15日(火)	リファイニング建築が社会を変える(青木茂建築工房代表取締役・青木茂さん、コーディネーター・堤洋樹さん)
③ 12月8日(木)	最終講義・建築を隙間/空隙/開口から考える(早稲田大名誉教授・入江正之さん、コーディネーター・石川恒夫さん)
④ 12月15日(木)	脆弱になる人類(東京都市大名誉教授・坊垣和明さん、コーディネーター・石川恒夫さん)
⑤ 12月20日(火)	温熱・空気環境と健康～これまでの歩みとこれから(東北大名誉教授・吉野博さん、コーディネーター・三田村輝章さん)



夏みかん菓子

山口県萩市から担当者が届けます！

萩市にはお菓子や酒、肉、野菜など、さまざまな特産品があります。その中でも特にお薦めの特産品を紹介します。

●夏みかん菓子
萩市での夏みかん栽培は、明治時代に廃藩となり困窮した士族を救済するために始まりました。夏みかんは、酸味を生かした。

●萩の地酒（G）
昨年3月、酒類では中国地方で初めて「GI（地理的表示）萩」として、萩・阿武地区6蔵の醸造する日本酒が指定を受けました。生産から精米、そして醸造までの全てを地元で完結する日本酒。6蔵それぞれの味わいを楽しめます。



交流物産展についてはこちら

前橋市 × 萩市



友好都市提携20周年記念

連載企画
第5回
「萩市のおすすすめ特産品を紹介します！」

☎文化国際課
☎027・898・6992